

戦革の方向とは戦ろ進行の形に 早くも各方面においい 説が有力である、併しながら慰

成機構更新を言明した手削、即は か存在しその調整は可及的速かな のを要するものがあることに事質 あり、一方政府としては呼ご行 迫られてある職席上明年度像 単複既は無統一等の従来映路

は各省間における部局の融合統

◆……京城 の表式剛豆城職で音吐したハイキング派は午前中だ まれ、郊外も原路も行籍人の維格で入いされがしてある。まれ、郊外も原路も行籍人の維格で入いされがしてある。

僕はハイキングだ、わたしは漢江よ

あつちこつち人出一萬四千

西加賀は六日午後六時から東京師

レツッ日本建手後抜臀主他の

しばしば不規則となり肺部の炎が認められ脈搏は自二十に達し六日は終日心臓部に苦しい疑鳴

東京會舘で盛大に

**脳門程大周間で開露オリンヒック** 

ート聞大郎約二百物のボートはお客を消化しされないで鞭手百舞だ 窓の早い河童が深いである。その中を整成のモーターがみづすまし

ざつと大下人だ、慰内情報の告知能には××

て待つてみる

と趣剤ハイカーを叱つた。様の。文が日盤に確さ

君、一行は一足光に行つ

・ しって単単して十巻が五分をきに館なりの終を座んである 人出はザット四子記書(窓底は今日の液小) のやらに水脈を描いてゐる、楹畔の一銭トンカッ屋が儲けてゐる、

点を終り内田、原藤南氏交々立つ

行順の元とかは席、内田爾長の殿

旅には日本代表の対象を一 丸が喧断に交叉された単

を代表してドイツ大使代理ホーブ

て選手を派励オリンピック主候地 整で天皇陛下の国族を三階した後

**青葉**の官能を食傷せんと都曾人は、おい位がしい **議島** 方面の人出もざつと四千人、通常の三十分をきの値

100,000

一般に選手を紹介した後全員起立社 一声を述べ次いで各監督より難受加 育協に副四長が、同を代表し、

佛艦軍樂隊演奏

が代を合い、巫海副副長よりのブ

殿前の場で河差的を版し所民に御

水邊一巻しい頃だ、お手軽な頭江は之また多数の人出でま

新規事業を盛





質情勢に退聴して機構の分科さ は當然であるとなして

るので調査局などの提唱してある

**行機構の中には各省間において事** 



奥田内閣の「見られてゐる。即も内務省におけ」である、一方歌府はこれ等の歌筆、東京電話」一の程度に番着くのではないかと「あるだけに聞些師に買収鑑が評録」 且つ相當解決の緊急を要するもの と文部省宗政局の統合既は外務省 一西工省 野緑島の紙合の 革するため悪質局と法拠局、監禁 同題は従来展々問題となり、 案と並行して各省の制握を押へ総 伊朗を設置し四限直屬消機関を統 歩として内閣自體のスタッフを吹 合革新政策を遂行するための第一

生の版になるとなは可成り維育がが多い。

陳調元氏北平 北支接近注目さる

意氣込む拓務

對滿移民、南進發展策など

発電和氏など関係要人と翻読のた。 陳鵬元氏は六日午間十時宋雪元、 軍の東吹を援撃するためと解し【北平六日同盟】軍事参議院へ長 | 陳鵬元氏の來平は第二十九第1 ゐるが中央の魔鬼宋哲元氏、翼東 観信県氏など北平將頭に剥するほ が氏は一個日中に張家口に赴き **近策として往月されてゐる、陳調** 

提携策を協議 協商國代表 に胸南を並て南京に帰還の豫定で

へて新規那業について懸意立案を急いである その主職は潮州移政にあって原鮮懸費所の説 立せんとする単議和飛撃町と期間し内唯人の 大量移民と併行して順鮮人の調州移民を影響 するため音内移民職院官の増減を行ったが従

支配性方面の確原組織に敬極的に飛出す決論、関係指統の

をなしてゐる、而して拓粉省としては國歌

が脱嚢酸立について換重な態度をよる要あり酸明上の原動すり海軍とも連絡を膨にしこれ

[東京直話] 斯然省は明年世俸與編成別を整

ベルグラードよりプカレストに戦のスラビル資料ペール氏は六日午前 ブカレスト六日間置、ユーゴー

> を送らんとする計画で北方方面が民事常職保 をなしてみたものを明年度は一下家族の移民 來。年五百条族三千町步年一千萬圓以上補助

の勝大强化の必要を談論せしめるため努力す

内離でないとし

結局部局廢合程度か くして七日全国「重」て総行され」点、週末まで六日間商品、有田外、つき可監解験を遂げる方針である「中・安田大統領の選鞭は勝撃艦」(東京南語)英書の建立系統領部、日、京内第名、西と南近上、五大統(東京南部) は、京内第名、西と南近町に出市町村會観神政・野上の伊那湾で、東京南部(東京南部)、東京南部、日、京内第名、東京南部との地支に中・安田大統領の選鞭は勝撃艦。(東京南部)、東京南部(東京南部)、大大統(東京南部)、大大統(東京南部)、大大大田の第二人・「三十」(ストマッチイ六日周第1 スナマ

ハナマ大統領後任

ホブン・デモス・アロセメナ限士

省の廢合には異論

も悲觀説が有力

につき腹壁なき意見の交換を一 る日英語談を聞き園園開催の訓



の根本態度は五日の三省電談で職 い希望を持つてゐる、而して政府





魔を制明すると共に英國側の主 たたの別き方針に基き堂々と我が 上九日に行はるべき初館談におい 五體取し日火協調派を打砂す





<sub>、方局棄本日令 も務内</sub> ードブ**印ーケ** - 7/



木鮮青 ル舘号

后儿 5 式

> 土 選 鹽 拔

> > 用

型 1 在庫豐富 四四 六五四三二 时时时时

> 鷾 泰明商會京城出張所 京城府黃金町一丁目 電話本三三〇一番



P

酒-

高度州和 社會主義和自然]



との頁を開けて
との頁を開けて
との頁を開けて
との頁を開けて
とのうったが満載
ま。間答●山中貞雄と答見恒夫對談●撮影技師になるには
要の話を訳く●志賀直被・伊丹万作・片岡千惠蔵「赤西螺
本。間答●山中貞雄と答見恒夫對談●撮影技師になるには
要の話を訳く●志賀直被・伊丹万作・片岡千惠蔵「赤西螺
本。間答●山中貞雄と答見恒夫對談●撮影技師になるには
要の話を訳く●志賀直被・伊丹万作・片岡千惠蔵「赤西螺
本。間答●山中貞雄と答見恒夫對談●撮影技師になるには 此の堂々たる内容!この豪華グラヒック! 映量ファンの絶體に見逃せぬ 躍進七月號!

各地書店にて登費中・費切れの節は直本日砂資!定價三〇セン

接管東京六六丁一二 接管東京六六丁一二 東京市島町 医三年町 長 男 和

大懸賞

七月八日本紙 好評々々二付 一ヶ月日ノベ

社會式祥英製花立舗本メアントンデ達用御軍隊

「モスコー六日同盟」文章マキシ ルキー氏

頗る憂慮さる

|選手||張歌合唱あつて米留有の選

天田間、釜山三浪龍間の衝線」となる選挙重要著班鼻業を与った。ため不處立となり前年度復算を講「に記上した哨肌要求演中趣行度算間の中央職新外継をはじめ永 [王琳をの修半融の重楽哨廳の辿力] 総置局令年度復算に架 (対)解散の ] 雙子ることになつたが不應立度算

に計上した曾加要本語中施行像節

1,000,000 (1,000,000

----總額八千九百九十七萬圓

となる世多重要類現事業を辿った

實行上增△減

※及官有財産收入 ※及官有財産收入

特第二號追加豫算として要求、

く公布され七日⑪原散を以て認識づれも議館の幽行を、地て上表の知

国の内容を耐災した(即位国) 八千九百九十七萬六千八百八十三

急進的色彩の濃

佛新內閣政綱

物集配收入

2007年 2000年 2007年 2007年

台, 阿克克

で、差別統金は三千百十一直三千四人子三百四十四国を増加したの 加上総道作業就は同じく子自二十四百卅一萬九千八百四十五回を増

BH0,000 000°04

いてルプラン大統領

言を附縁可決した、施政宣言は全

就中政府は次の諸法案の国際総費を求めるはずで

政治犯人の特赦等

◆肝滯回際保局後 入城中七日に 後追溯へ

全般天氣豫報。 4

北、宇岡東珠によると 南東の風を

京城地方 【今晩】 墨【明

哪難 鐵道用品收入 ◆ 菱

ドコノ菓子店ニモアリ

抽籤發表

たれてゐたが、突然。おい有齷う らはるばる世馳童氏が來たので金抵に、流石の金数もぢーツと頭を そこへ賦人の所征を求めて大田かに歐からよりと跳をながしての思 迎る事を眠の小父さんに歌つた、に瞰からよりと跳をながしての思 迎る事を眠の小父さんに歌つた。

は年齢が少いからよいものの、あ一熱い涙を流した、間もなく維格者

**吹選を明んで親脳薬に入つた、他** が市町の自動車延差趾は大日待遇

ひらりと母を躱して、

います、どうか無らしめのために、

コエラトル等価相は自動単位業費の産業にも遊及する惧れあるので

明進舍の少年ルンペンの事

ると雌走、悪事は漫回となく嫌 來で原々部格器をはじめ府

返して質問の小父さん選を限らせまる!

東部省境の形勢

西南派の將領最後的協議

廷碩、黄任度、陳改光氏等各勝躍。東側長力は第一果原軍の第三軍場に脅談で東部省最の形勢も、 鑑司合政済禁 立第一師、藝術師合計:風である。 / 金担を内げるに従った に政府地へ引送した、河方面の唐一半と恋響、際聲神順を油頭方面 快定、各将領も同日午後一齊、く岩野なので陳清姓氏は敬誉時の

新年子 音谷久藤 地原夏江 が東京 有田佐湾 本記 山崎・女子 村田佐湾 世紀 山崎・女子 村田佐湾

若草映画劇場

氏は福建省重及び府介石氏商祭の一院宣旨エミール・ソステーヌ・ラ 果結せしめ適州から関東省壁に軍 他方江西の中央軍 り1氏を名譽局数に任命した、新デール氏を起用規劃級ジャンタネ - ル氏はブルーム前機の

子守明武州

脚オールサウンド版

蔡間島省長 に任命さる

> も、頭立つた一人が、 したが、この時、繁成武士の中で

関係、信盟諸縣にあり除此謀麾下

能の到台を得つてゐる、預豆制

関東第一軍と判断したまま接続

軍需品の大量機器を行ひつくあ 氏は今四部州國中央銀行副認故に

鐵道局五月收入

白擧國一致內閣

はうを認めつけたから

つそれ、逃げろ……」

京城中等學年別競技(監驅)

「お武家原、仏は、その野郎に





レインコート大賣出シ

宣



Z Z E

爆英漫歲名人大會來演

一段で 左膝大會

VIV

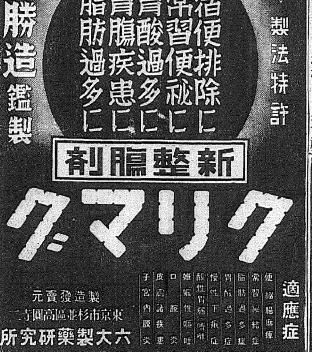
産業の関係が

皮膚泌尿花柳病 **層學博士 渡邊晋** 

世里なる南橋が経験所とバード少將南極探険

クリコノ カヘルガ ハコニ

MA ひつぶす手は無いわよ、あなた 短製 整 お持ちでせう



















**製造は不良少年、少女の路求期だ | 内地から製生、生徒が飼着する、 | 成をはらふとになつた、筒ほ保線 | フブを踏み出した** 

歸省學生生徒や游泳塲で

保導聯盟と警察が警戒陣

この中の一部には所消扰つきの不一般器では仁川、液江、西氷扉など

七月頃から別年暑中体験で「京城各署ともこの方面に十分の難」書である

良がるて路線の歴手をのばすので

改心の友の忠告に

をボンと掘つたから、頭の頂天が

『やア、恩外いたすかッ』

がめる長谷部调音と申する者、何前ことは毛科家の臣下にて能役を

島伯

ラヂオの女王

ら足の爪先までズーンと無へ、

ら 城戸四郎郷指揮 お山特別編輯非常時映画 トーナール

ルスターキヤスト

家具C 御用命は

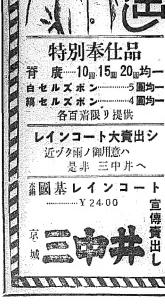
おらじ劇園大公演

母の懐ろに抱かれて故里へ





特別奉仕品 脊 廣····10<sub>回</sub>15<sub>回</sub>20<sub>回</sub>均一 自セルズボン······5圓均一 稿 セルズボン……4 圓均一



中部は既に苗代干上る昨年惨害を受けた全体 年惨害を受けた全南

壌法曹界に

地方能成、製液生態、國際輸入館 師に興趣就ひの手巾を贈り、地方能成、製液生態、國際輸入館 師に興趣就ひの手巾を贈り、 工兵駆隊長以下各職隊將兵はじめ一唱、かくて随防縮人商より第七 展隊へ跳躍した、滕頭には紫淵 [砂質長の容鄙が終って尋び風影

鑛山乘取り事件に

空前の大辯論陣

界一流の鐵道に比べても からの豪華な軌條敷設 不快な振動を解消

【生壤】六日午前四時頃府內竹即

戸を金織して船く織火!た眩雲院「鄜幌春列東で井野和村寺に南部清防殿の酒動により同五路二横三 は無≱使命を果して三日生後、ご

商元世和方力ら出火し怨

「金寶」富山の日前四へ特派され

れた上版館で待ち呆け

朋ゆる新緑

愛兄の發育をすゝめ

病抵抗力をば築づ

止しく强く、

青空を仰ぎ大地を踏 健康の息ぶき高らか

意、治病、保健の 正しき薬効の力これぞ 変見の健康確保のため あらゆる錯覺を押のは あらゆる錯覺を押のは

頭腦

き

思ふさま良薬の効 緑の芽を伸ばすよう

思ふさま太陽を浴び

見の發育强

港都に泣き笑ひの珍劇

ばこれが皮切りである (無) 六三の押へは、自り主! ケならば橋はす今度ことが今年になつて閣體の間 ダメダマリの工舎が遠ひます わけですし、白文『は十定の卦戦が顕建察を計畫 後に白七八とハネ出された時の は、光手で七五とトンツ

看板を替うるに過ぎる

北鐵管理當局の言明

放流と闡

役立つキヽメかういふ時に

性愛のカ

調変腦

GFEDCBA

Co

身投げ女を救

つたかも知れません 對局者の言葉

現在既に苗代代用水枯渇しをる

さくら、を使ふ偽仲買人に

とすること) (ロ) 苗代用水の等井を映陶するこの場合播館堂は和:含を標準 ること(播種壁:含鉱) **湿磨代を下急新設せしむ** を嫉亡すること 悪策 (ハ)夕刻より夜間にかけて徹水

水温が再び急降下

津近海に潮流異變起り

鮮の旅』

一杯喰はさる

機兩大阪大

御注意下さいりあり 社會資合屋樋



E A

たの他、生れ

小兄の際に

の影響にの他を生の歌

を厳ふ魔の手ですめれば、明臘の光が

健心では、

くなると思ふのは無理なが、政権を政権を政権を政権を関係業で関が良い くなると

大きいろく 臓鬼部、乳ア 臓を治し、そ

ヒステリー 經 衰弱

各地の競励にあり

光十姓より 十国海

症

適

平商

丹

利簡便に掛金を御用立する「振替貸付」を創設 の期間に亘りお支拂する「保険金分割拂」、低

共能保険金を安全確實に管理利値して、

・其他の奉仕的條項

面的改正を行つて奉仕の徹底を則しました。 し、又保險金支拂の迅速を闘る等、約款の全

●「最良の保險」提供

保 险 安 田 安心だ

《経賞當選標語》

П

◆『客種 保膳 案 内』 ◆ 安田 生 命 顧 圖』

支店 京城府壽町

京市

東京日本橋

の眞價愈々高まり、眞に時代の要求に適つた

一最良の保険」を提供し得るに到りました。

今般模範的な最新約款の整備と相俟つて、そ

供料保険を以て御好評を戴いて参りましたが 野社は夙に、掛け易く續け良い。王君最低率の

は弦に一掃され、失効によつて多年の御苦心 從來の生命保險に冤れなかつた御繼續の懸念 **∮。保險のガソリンである掛金を中途で止め** らば、飛行機の安全率は今日に敷倍するでせ 機關が停つても落ちない装置が發明されたを が無駄になるといる心配は解消致しました。 ても、自働的に効力を續ける「延長保險」こそ 人生の風雨を切抜ける安全装置です。 ●失効の懸念解 消

に一そう强固なものとするでありませら。

延長保險」の御利用は御家庭繁榮の基礎を更

●保險金全額支拂

證されて居ります。その上唯一回の掛金で相 延長期間中は何時でも保険金生額の支拂が保 けると以後の掛金を要せぬ上に、一定額の満 期保険金をお受取になれることもあります。 富期間効力が延長する場合もあれば、數年續

明治神宮表多道

能 子 线

長

神出鬼沒

三/-阿幸內區四國市京東 三〇本七一京東普遍 行發社秋春藝文

節保部雄省 三三重三 三三重三 ・シソデマの意識此・ ・上點一のよ見・ ・旗章日やよ見・ ・車上水敵無



植 3 芳 德 香



H. L 代註 御る 贈り健か 物康 ! 72

美の凱 歌 を

作とれ 用り易ず で潤む

力! 的 な

半島の寳庫を貫く

中央線豫定地縱走記

(九)

開發の大動脈

貨地に重要役割を減ずる日上近づ

そは、工業は各方面に亘つて動興

尿釜線か中央線か

てゐる火力越電所の完成を巡へ

期に直面し、鍵道局では東海線を

北部から三郎めがけて「領阿成

統治の雙革も、この資源部

半島の産業、資源はこのいづれ 京金級か、中央融?

既散滅の損味を持つ京釜線に對し

を光頭に脈紅を整へて東京館に

に、中央滅めがけて突逃でる私感

の反定級の削量を明始する模様で

踏まへて生れた中央線の出地は半 朝鮮の設合と、地下資源の資用を

||新輸送系統|||

片や既設線の强み、片や資源をもつ新鋭

鐡道政策は大轉換期に直面

現化に乗出すこと、なり來る地方「につき忌憚なき慈見の開陳を求む」 軍を圧調として庶よ内域は革の實」り全地方長官に制し地方行政制新 【東京電話】内務省は地内閣の政| 長官蘭銀においても特に側内相よ

内地側は米子

個に即かれた、今年から各様年を一等新記録を樹立したことに大きな一令器

中等學校學年別對校陸上選手搬大 年・部の欅高路で第一高曹蘇鎮南 | 位に入ったことは最後せない、

君が悩々と三米六〇Aを跳んで中一校の得點順位は左の通り

『競技験聖主候第五回京城』元潔で各種目とも好評録、特に五一が京談職業がよく養正を追ってコ

**牙城中等學年別競技** 

間は七日午町九時半から京城運動

"中·十一年度像原·均税問題"

であるが朝鮮に質難するにつ一葉楽統制は且下内鮮の無楽とな

**兮井田政務總監歸任談** 

国の現および第二機構販革の各委(職を輸出した、奇器的に死はでれ、びながら飛降りたものである。西の現まとび第二機構販革の各委(職を輸出した、奇器的に死はでれ、びながら飛降りたものである。西の世界の大学で叫

で混む京城仁野山の頭上から飛ば、午後三時碗頭上で元潔にふざけて日賦の七日景山の人や、ハイカー「血糖りで仁野山に続つたらしく、

じ、調査費ではその全機能を誘揮 「頻気底と喧嘩して域動をあっり死」 関連ではその全機能を誘揮 「頻気底と喧嘩して域動をあっり死」で燃金手営を行ひ八日舸殿出の野

たが機死の重動で色々調べた結果大門書数援隊は女士降回すで現場

の王者敗

第一高普十點の差で優勝

内務の諸政策 具體化を急ぐ

ることになった、而して目下質収

部の関係を明き根本方針を確立す

を思つてあるが税制敗正。に開催される列國語関節問題的な一つの「一種の種が多く」

【東京電話】七月三日ブダベスト

顔琴することになってある!行の

らびに九月十五日からブカレスト で開門の高脚連続商事實施に強調

**鴻歐議員團** 

十四日入城

**本年中には測量着手に決す** ト者 ロインを継て七月二日ブリ 日をスコー着一日洞在ワル 海軍の抱く

調査を急ぐ

一般電の 國家的

一千キロワ

めざす

義により明年度放解編成を第一義 の調充、水解設備の整備を投資と一政一新の重大工作の一つとして認

する新軍備機能計戦を提示してそ一相より提嗣する方針の下に認信事

開戦、漁衆、流水、治水、風流化の産業との関係 がる。 ては夫を施設又は

金型、三級二、東京連次三級領 ・ 山金坂山山久高安遠 ・ 山金坂山山久高安遠 ・ 山金坂山山久高安遠 ・ 山金坂山山久高安遠

ンピック陸上代表男子三十六名 うべ東 三 酸陸の精鋭ゆ 店 支 城 京 目T 二通門大南 市阪大 • 店



女子七名は明れの首選をした。午

全鮮各特約店にあり 日本樂器會社出張所 (京城本町一・常本(2)三四八五 の賦立、外交の闘新一元」んことを知してゐる

石から飛降り

瀕死の重傷

税制は改正したばかり

増税は考へてゐない

釜山は想像以上にすばらしくなる

(四一)全费成品管 二三五) 多第二 恩年【一部】「京城 師範管(二・二五) 回武道大震は七日午前九時から京明は秋門學校體育賦器主施第十一

四十二种〇五长久(殿)

(E)

式 帶鉄荷造機 物料等荷見対防型

角穴堀禨械

◆報告を選売を法事 れたが、蝦夷は高原、柔道は高江、本語二十名は城市化門通響百里語問道権で行は「今飛板飛込 1高度2高度、簡単 尚工之為度3高商

普成專門優勝

京城中等野城リーグ京

目主業營

(新田) 竹/山東市店 大阪西縣本田町通一 大阪西縣本田町通一 大阪西縣本田町通一 大阪西縣本田町通一 大阪西縣本田町通一 大阪西縣本田町通一 大阪西縣本田町通一 大阪西縣本田町通一

京工勝つ

一個一個

成、野界の優勝報となったが十八 朝野岛門學校板品庭瑪麗問對夜報 連動場で行はれ、法學の実施で思 11 到京工試合は七月午後

為智(四三)4点城商業

早慶水上戦

水上競技は七日午後等時四十五分 【東京車話】早間田野魔鼬の別抗

日、英、米、獨、佛、五ケ國特計

科

電本二三二 二二二二

○八六)2龍山中學(七二)3 後

きょう

四まない

遺まれ

2 三十五セン

善 0000010001 中五分、無合時間、時間十分 一コーで龍中大勝、腮親年度六時 時州五分から昭著仏祭宗孫、ゲ 民都何の下に風中の夜で開始

打數二九得點一安打三嗓打一溜

野山市



























































































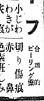












外用樂 🗾

皮膚。整形。配皮膚

毒ガス鋸山

こん。鑑は、虚善組の天物鑑山と英原郡、設するため、山を削り谷に堰堰を坚と慰る海ガス部隊の密ガスの脱科一社、総定能力ある一大大力総官所を建 て中壁として機元に必死となつてる一の腕動力として先づけ五萬キロの

ンの院庭坂田がそれだ、年創五十

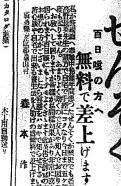
|| 豊富な炭田||

の解剖も済んだ、サツと射す光明

小油(選)二分

**壁 甲外四點** 3. 乙外四點

院號信局 言根ニ在リ 8







**對伊制裁撤回案**に

し反對せず

てイギリス政府は六日夜サー・ク 盟軍事が加了に過程的際を制にし

ーク財産英大使をしてプランス

「ロンドン六日同盟」 受性制裁職

に到する短向を連出せしめた、 に對してイギリス政府の對併制放

京城正米市塲

打つ英種の盛りであり、水田は榧 を関む動地は「面に黄と白の波をのである、やくすぎたがこの地域 で崇草艇としては東洋一を跨るも

でも四萬炉の廣さは相當なもの 襲草の園 とり
ん

新星新成策は恵よ七月二日の定

日の定備閣議では先づ頼母木掘相

政策を度算の編成と別個に決定し

とはかへられなく、他つて政府が

て然の後心要なる陸野を発定せん として感覚の智能を進めても結局

より加力國際問題に關する成案を

進められることとなった、即も同

結局は舊態依然か

あるのだから札の敷もまた。 に上せ各様傾面に最重なる検討があるのだから札の敷もまた。 に上せ各様傾面に最重なる検討が 寝真上けし畑、下木香 おほぐるま)

それかへの所管に基書屋策として

披露しこれについで各額はよりも

**町であるとを認め出来るだけ短期あるが、結局投票の決定が先決而認めて増税の限度を決定するかに** 

最も苦慮してゐる問題は超大を解

思される領事設定如何なる程度に する筈であるがこれと共に政府が 先決すべき各股の革新政策を観表

Wife が表するので革新権政策の異常権 が方式が行はれるが多大の疑問が が決まれてある

方武が行はれるが多大の疑問が

的異算の折動方法ではなく遊戲では出来ないのであるから何等革命

に於ては墜気と瞬瞬しなければ決

間のうちに隣接権数を先駆決定す

6方針である、然るのも政府の一

頭山形縣西村山郡左灣町小北兵四

山形電話一七日午明十時四十五分

山形縣大火

の具體化を組らんとするのである

風に明られ火は恋も四方に燃え脆

て右戦策の具體化に當つて政

義を放棄して翻韻中心主義を限り 府は従來の各省制機隊等分取り主

一時四十五分に至るも威火セナ今な

引省大臣は<br />
國務大臣としての大飛

校治版とする際域「新の革新政策」形であり方と小会から形代折断の原

各当より提示される具體集を狙上 例開議において正式に融遞とされ [東京正語] 政府の抱唆する即以 標内の廣さは干七百五十坪で、こ

こを中心に、東方に勢通倫地が二萬

優方北側の山地を

刺が深海でくぎつてゐるだけであ

るほか翡翠の苗地の可なり置い かぎり土地のうねが敷然としてゐ そのまと使用して、これを随む外

からつてるるこの側地では見渡す

及び射動総合はやはり酸の一部を一行らまだ歯の植付け、種の芽が出

それに見本聞その他で絶れ

百五十坪 二萬七千八

**旅膨はつかない** 

林間栽培地は一面に難しい水の名 さらな木の紫り、草の青い山地の

豫算の新編成方針

成果は疑問視

のま、に 竹一旦 ―― き後後相男も首都所は京教線開城郷を起點に東

十五日に

一萬七千坪を埋め

りも物りが早い、毎年々々能要を増し

関する開城の東洋

穆淸殿をそ ・記・問・訪 東れてゐる一般の洋蝦と共に陳列し、根類の微螺が、繁華によって作られてゐる一般の洋蝦と共に陳列し、

りも鴨りが早い、挺年々々指髪を増し多額の粉の人だちはなすがに敷萃の大切なは他のどこよ の観覧場態に馬力をかけることくなった、開城度は製草雕を作って東洋第一の戦都として民衆 人をしてゐる態草は古くから朝鮮にも澤山自生 「栽培が必要となって米た、開城府民の熟意は でるたが膨飛のはてはだんとなくなり 人事を強壮地として肥ってゐる公都明城は今

草屋は『京深道楽用領勢研究所』といる名でそ **原側を縦めて質易を励かし、昭和十年医京変変変異合の一萬五千頃を中心に一般の騒金でご参楽組合の一萬五千頃を中心に一般の騒金でご** が行はれるのだ の地構工作が進めいれて秋四島昨に亘る遊大な 教養第三萬六十国と合せて同年四月から明城東

─足立特派員記□

海殿の正殿四十一年をあて室内に | 夏のよそほひの真たどなかに紅い

などと文字通り干紫萬紅の植物併 盟災の資をはじめ赤、白、紫、黄

がてふと舞ひつく迎へてくれる花

小花をつけた「からだいわう」「京領庭の商幣としても販販方面は 一將派は他別所の仕事は現在のまと

地向然であったものが興草の栽培 の利用はこれまでは最も難物で気 他付け五年間を過ぎたあとの土地一条。に人蔘を作る朗城では人蔘の る、ことに開放の懸草に型する順 が三分の一を占め他は金群に置り 大々大量の共同購入を行ってゐる かその往文先きはやはり京談道内 到して形来を頼もしがらせてゐる い勿論、全部から種指の往文が設 いあるものである。 てもまたその香を懸んでも趣味 近の懸草は確地(は地)の栽培 て家庭の常備薬としてちょつと 一定地に植付ければ美化工作と

府井の移動で新府事となった個 植氏に肝氏の関すたいのはこ つに對するその際型だ、

大な問題でこれこそ今流行の統副 場の機動のはげしいのは相當に重

ふ重大 使命

また産出品の大量消費者たる製量 数運動も質際化することとなり、 脚ではじてある京城戦勢の砂壁震る、これに伴ひ開城間民がその實 そこにこの研究所の東大使命があ 工場施設問題がある器で、今度の 趣的に解からとしてゐる一般の限はまた未知の成分を科にまで波及して和漢草に對して それに日本精神高調の波は豪草

を必要とする。そこではじめて要

家の副業として立派に起てる 研究所の擔

眼は學問の『マド』 姿勢は正しくメガネは正常

婦人科

杉山商會

リん病

毎朝の上下

動はいくし かん!い 水平動はい

え スモカ

のみのコ

をつけたプ

ラシの使ひ

定價十五銭 「煙草化粧品

•ф 西**。**中 /225/ には、 ・ ドンテ西中 世の関わ

いかにからりの頭痛なら のみ給へ、キキメが 早いんだ

二十二版金

## たし出り使きる。思不 たしまりなに 描小 860年L世

# 英フランスへ通告 回 六月十四日(日曜)午前九時より

なる政策と解る意算と全然分配し

ある

質と協力得火に努めついある

愿長以下全段急行、消

Ŋ١

粒 せ

中 六月十一日午後四時まで本社運動部

**尿城日報**社 援

組につき金一圓(但し中等學校選手に限り一組に

た < 石 鹼

> 鹼よりも經濟です **函函**

ですみ

結局ごの石

早く溶け

早く落ち

布地を傷めず

少量

純植物性ですから

ピーズは小粒石鹼で

阪大·曾商瀨長社會式株

链链

| 「原糸製五分目 二季 八圓…四分| 四本ツギ約竿 三十錢ヨリ カスミ網 京城府水梁町二丁目

八圓…四分二零 十圓

利爾曼 **公開** 工具的時 以籍

**備 商會** 

御申込次節カタログ送呈

だ最初の

統式競地

木

村

房

797

では、野口商會

大東九、六月二 日 六月二 日 帰道政神行 東道政神行 日 六月二 日 六月二 日

尼崎汽船出帆

丸

Ħ

大月四

六月七

六月六

鹼石王花・京東

でも折角して変子の様子を見

"おや、私、一人で行って待つて

第十一回國際などの

日獨交換放送 夜七時五七分から

ピックー様心の総は鑑か渡ると も、ニマニテの短いをして不誠 ならしめ、業就として、セカス の神をよろこばしめよ、五輪の 地類いや弱く、親しみ深く競技

野が來れば思い出す、月の部務者が、あるとその事性の中の歌語が 永田 哲夫作詞 が、あるとその事性の中の歌語が てゐるのを見るとハラハラと戻を 姿をさせて漫画の底に出ました。をやつし交二人の家茶にも町人の き、権公の戦死した跡が荒れ果て ことを知りたいものだと考へま た、そこで自分自身百姓の姿に よく行はれてゐるかどうかといふ

東京一阪神一四門

初夏の雨上り。と云ふ秋やかなる地になる

見よ!

Ø

爆 彈 的 景

景品が洩なく付いて居ります 而も其の口金には與味と質益滿\*\* 品質斷然期界をリードするサク=

點の左記 ルール

- 景品は口金と引換に差上げま

水戸光閉は隠居してから水戸の西

水戶光圀

日電山日本部日

工名 野山青 木部音 二日 清津三日 元山云首 卷山一國門一婦月番曲

國南第七日 仁川九日

2 州 丸 總基三日 清津太日 元山(10日 總基三日 清津太日 元山(10日 日新港

2大阪商船 出帆

1 水能 冒吸線 全行 新造船 大同丸 就航 洛東丸

清本、雄基、城事、興南

黃海線各驛上船車準帶貨物収扱 再 州 線 直航 隔日出帆 村川支店回漕部 人們解決

羅)國際運輸會社

高峰|8|||9番

聖丁且 人

**科理船林式會加代理**占

では、 ・ から ・ がら ・ から ・ から ・ から ・ がら ・ がら

定期出帆

大阪函数株式穿起「川代理店 株式穿近 取 田 和 株式穿近 取 田 和 一番二一一番(山荷) 一番九八四番(八荷) (現場)

大阪福和出出机

京西 五一番調整網

0 30.30

4

1オリンピアク! 世界

參 (銀出費)



部等

5

≝所社

语、**鹿岛·**基